

# 8 結核検診

## 1. 概要

- 1) 目的 結核の早期発見、まん延防止
- 2) 根拠法令 学校保健安全法
- 3) 対象 高等学校及び高等専門学校<sup>の</sup>第一学年、大学の全学年  
(小学校全学年及び中学校全学年については、問診を行い、必要と認めるものに対してエックス線直接撮影等の必要な検査を実施)

## 2. 検診方法

胸部X線間接撮影（100mmミラーカメラ）または直接撮影により背腹1方向撮影

## 3. 判定方法

呼吸器の専門医が二重読影※を行い判定する。

判定は、以下の通り区分される。

異常を認めず：今回の検診では、異常所見は認められない

精 検 不 要：所見は認められるが、精密検査の必要はない

要 精 検：所見が認められるため、医療機関で精密検査が必要である

※二重読影：第一、第二読影を呼吸器の専門医が独立して読影・判定を行う。

## 4. 精度管理

結核検診の精度の維持・向上を図るために、第三者が実施する外部精度管理に参加。

フィルム評価会	結核予防会胸部検診対策委員会 精度管理部会
胸部エックス線写真 精度管理調査	全国労働衛生団体連合会 総合精度管理委員会

## 5. 実施状況

県内各学校より委託を受け、17,174人実施した。内訳は、高等学校15,741人、特別支援学校342人、大学・各種学校1,091人であった。要精検者数は24名で、要精検率は0.1%であった。

表1 結核検診実施状況

平成24年10月31日現在

区分 対象	性別	間 接 撮 影				直接撮影				精検 受診 者数	精密検査結果内訳（人）					
		受診 者数	要二次検査		要精検者		受診 者数	要精検者			結核	要観察	肺がん	その 他の 呼吸器 疾患	その 他の 異常	異常 なし
			人	%	人	%		人	%							
高 等 学 校	男	8,060	0	0.0	15	0.2	15	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	7,681	0	0.0	5	0.1	11	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	計	15,741	0	0.0	20	0.1	26	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
特別支援学校	男	231	0	0.0	2	0.9	7	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	111	0	0.0	0	0.0	3	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	計	342	0	0.0	2	0.6	10	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
大学・各種学校	男	297	0	0.0	1	0.3	0	-	-	0	0	0	0	0	0	0
	女	794	0	0.0	1	0.1	0	-	-	0	0	0	0	0	0	0
	計	1,091	0	0.0	2	0.2	0	-	-	0	0	0	0	0	0	0
総 数	男	8,588	0	0.0	18	0.2	22	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	8,586	0	0.0	6	0.1	14	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	計	17,174	0	0.0	24	0.1	36	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0

今年度は前年度に比べ、受診者数が736人減少した。要精検率は昨年の0.2%に比べ、やや低率であった。